【ALC-150】
トヨタ 車 専 用
取 扱 説 明 書

この度はブルコンライトクルートヨタ車専用タイプをご購入して頂き、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分に活用して頂く為に取扱説明書をお読みになり、ご理解頂いた上で、正しくお使い下さい。又、取り付けの際には適合をご確認の上、作業を行って下さい。この取扱説明書は必ず大切に保管して下さい。

商品付属構成

Bullcon

アフターサービス

1. 保証書
   保証書は必ず「お買い上げ年月日・販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店から受け取って頂き、内容をよくお読みの上、大切に保管して下さい。
2. 保証期間中の修理
   保証期間中は内部機構を触らずに、お買い上げの販売店にご相談下さい。保証書の記載内容により、無償修理致します。
3. 保証期間が過ぎている時は
   保証期間が過ぎている時は、お買い上げの販売店にご相談下さい。修理により使用出来る場合は、お客様のご要望により有償修理致します。
4. 修理依頼される時は
   修理を依頼される時は、下記の事項を確認しお買い上げの販売店又は、弊社にご相談下さい。
   ①商品名、品番、シリアル№
   ②故障の内容（どの様な症状なのか、いつ頃から等出来る限り具体的に詳しくお知らせ下さい。）
   ③お買い上げ年月日及び販売店
   ④お客様のお名前、ご住所連絡先等
5. アフターサービスについてご不明な場合
   修理サービスや商品についてのご相談は、お買い上げの販売店又は、弊社にご相談下さい。
   ※故障・誤動作により本製品が使用出来なかった事による付随的損害（代品貸し出し等も含む）の保証につきましては弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
6. 無償保証規定
   ①本製品は高度な品質管理を行っておりますが、保証期間中に取扱説明書等の注意に従った使用状態で万一故障した場合には保証規定に従い、無償にて交換又は、修理させて頂きますのでお買い上げの販売店又は、弊社まで保証書を添えてお申し出下さい。
   ※保証書の無い場合には保証対象外となりますのでご了承下さい。
   ②保証期間内であっても次の様な場合には有償になります。
   ・保証書の掲示が無い場合又は、保証記載内容に不備のある場合。
   ・商品取扱上の誤り、不注意による故障及び、損傷。
   ・不当な修理及び改造による故障及び、損傷。
   ・事故による故障及び、損傷。
   ・自然災害による故障及び、損傷。
   ・消耗品の交換（付属品等）。
   ・保証書にお買い上げ年月日、販売店名等の所定の記入事項の無い場合又は、文字を書き換えられた場合。
   ・故障の原因が本製品以外の他社製品にある場合。
   ③保証規定は日本国内において国産車取付時のみ有効です。
   （This warranty is valid only in Japan.）
   ④その他ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店又は、弊社にお問い合わせ下さい。

製造･販売元
フジ電機工業株式会社
http://www.fuji-denki.co.jp

本　　　社：〒534-0025　大阪市都島区片町1丁目6番16号
TEL　06-6358-4409㈹　FAX　06-6358-1880
サービスセンター：〒669-4132　兵庫県丹波市春日町野村530
（ISO9001取得）TEL　0795-74-2177　　FAX　0795-74-2187

はじめにお読み下さい

この取扱説明書には、本製品を安全にご使用頂き、お客様や取り付け時の危害や損害を未然に防止する為に、色々な注意事項を表示しております。又、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」･「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。その表示内容は下記の様になっております。内容をよくご理解の上、本文をお読み下さい。

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠ 警告

以下の警告文を無視し、使用を続けますと火災・故障・事故の原因となります。

- ▼ 本製品を分解したり、加工・改造等しないで下さい。
- ▼ 本製品のお取り付けを行う際は電源の極性（+･-）を間違えない様ご注意下さい。
- ▼ 電源コードを傷付けたり、無理な曲げ、ねじり、引っ張りや加熱加工等加えないで下さい。
- ▼ 本製品は DC+12V・マイナスアース車専用です。指定以外の電圧では使用しないで下さい。又、本製品は適合車種以外にはお取り付け出来ません。必ず適合車種をご確認の上お取り付けして下さい。
- ▼ 本製品のお取り付けを行う際は電源側（+12V）のコードが車体の金属部分に触れない様ご注意下さい。
- ▼ 本製品に水が入らない様にして下さい。万一水が入った場合は、電源を抜き速やかにご購入店へご連絡下さい。
- ▼ 本製品から煙が出たり異臭・異音がする場合、本製品の使用を中止し直ちに電源を抜き安全確認の上、修理をご依頼下さい。
- ▼ 本製品の配線、お取り付け及び使用方法を誤ると車両の装置、機器類を破損又は、損傷する恐れがあります。

⚠ 注意

以下の注意文を無視し、使用を続けますと誤作動・故障の原因となります。

- ▼ 本製品は違法改造車及び整備不良車等へお取り付けしないで下さい。
- ▼ 本製品のお取り付けを行う際は他機器に影響を与えない場所に設置して下さい。
- ▼ 過度の熱や水等が本製品に影響を与えそうな場所への設置はしないで下さい。
- ▼ 本製品のお取り付けを行う際はメインユニット及び付属のスイッチや受光部は確実に固定して下さい。
- ▼ 本製品の誤ったお取り付け及び使用方法による事故等に関しましては、当社では一切責任を負いませんので予めご了承下さい。
- ▼ 本製品のハーネスを抜き差しする際は必ずコネクターを持って作業を行って下さい。コードを引っ張るとコードが傷付き、ショートする恐れがあります。
- ▼ 車両のバッテリーが弱っていたり、車両に異常がある場合、本製品を使用しないで下さい。車両機器及び本製品に影響を与える恐れがあります。

お取り付けの前に

⚠ 警告

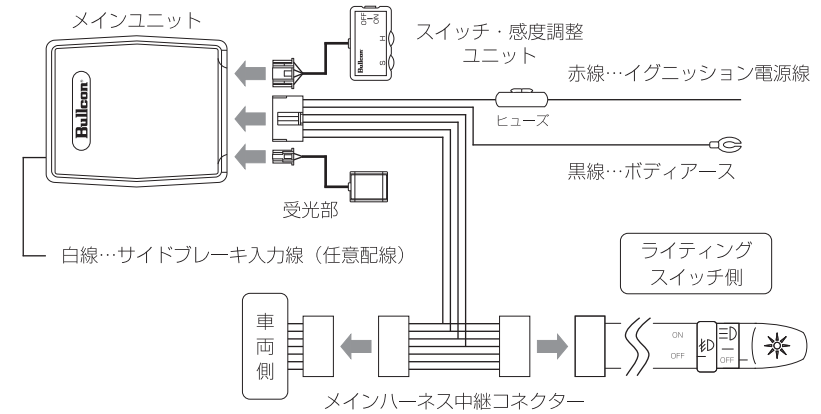
- ▼ イグニッション電源線の配線には、分岐タップ等を絶対に使用しないで下さい。接触不良により本製品作動時にライトが消灯し、事故の原因となる恐れがあります。
- ▼ 配線後は必ず絶縁処理を行って下さい。ショートによる火災、感電、故障、事故の原因となる恐れがあります。

⚠ 注意

- ▼ 本製品は適合車種以外にはお取り付け出来ません。必ず適合車種をご確認下さい。
- ▼ オートライト（コンライト）付車にはお取り付け出来ません。
- ▼ 本製品のお取り付けは取り付け技術のある販売店で行って下さい。
- ▼ 本製品をお取り付けする際、車両側の配線を検出する時は必ずサーキットテスターを使用し、検電器は絶対に使用しないで下さい。万一、お取り付けする際に検電器を使用された場合、車両側の制御機器等に異常又は、破損や故障等が起こりましても弊社は一切の責任を負いかねますので予めご了承下さい。
- ▼ 運転の差し支えになる様な配線は行わないで下さい。事故の原因となる恐れがあります。
- ▼ 車両のバッテリーが弱っている状態及び車両に不備がある場合は本製品をお取り付け又は使用しないで下さい。
- ▼ エンジン始動・停止がプッシュボタン式の車両に取り付けされる場合は必ず OFF・ACC・ON の状態を車両取扱説明書でご確認して頂き作業を行って下さい。
- ▼ 本製品のお取り付けは必ずエンジンを停止した状態で行って下さい。火災、感電、故障、事故の原因となる恐れがあります。
- ▼ 本製品をお取り付けする際は他機器に影響を与えず運転に支障の無い場所に設置して下さい。本製品が正常に作動しなかったり車両機器に影響を与える恐れがあります。
- ▼ ハイワッテージバルブを装着している車両でリレーを使用していない車両にはお取り付け出来ません。
- ▼ 万が一、車両に異常が起きても弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承下さい。

使用上のご注意

- ▼ 走行中に感度調整やスイッチ操作を絶対に行わないで下さい。事故の原因となります。
- ▼ 極端に明るい水銀灯等の場合は光に反応して消灯する場合があります。
- ▼ 車両の所有者以外の方が本製品を使用する場合も必ず取扱説明書をお読み下さい。
- ▼ ヘッドライトバルブ（ハロゲンバルブ・HID 等）の寿命が短くなる場合があります。
- ▼ ライト点灯時にライトクルーのメインスイッチを OFF にした場合、スモールライト及びヘッドライトはすぐには消灯しませんが異常ではありません。
- ▼ 下記の事項につきましては弊社では責任を負いかねますのでご注意下さい。
  ・バルブ、電球等の玉切れ。
  ・誤配線や誤った使用方法での破損、破壊、損傷、事故等。

配線概要

■ 製品仕様

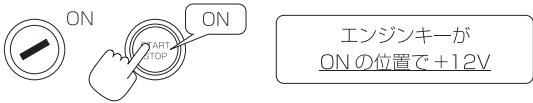
○メインユニット
電源電圧　　　：DC+12V・マイナスアース
最大消費電流　：約 50mA（IG-OFF 時は 0mA）
動作温度範囲　：-20℃～+70℃

○受光部
動作温度範囲　：-30℃～+80℃

○スイッチ・感度調整ユニット
動作温度範囲　：-20℃～+70℃

取り付け方法①

※指定された線を探す時は必ずサーキットテスターを使用し、検電器は使用しないで下さい。
※メインハーネスを差し込んだ状態での配線は行わないで下さい。
※誤った配線をされた場合、正常に作動しない又は、故障の原因となります。

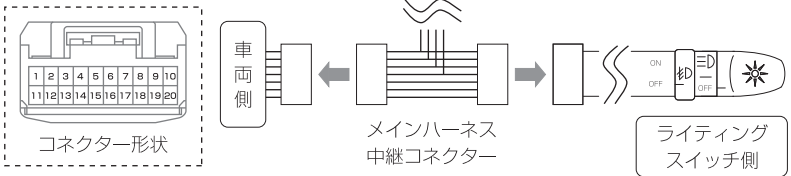
1 イグニッション電源線の配線
車両のイグニッション線を探し出し、赤線を接続します。

アドバイス
ワイパースイッチのコネクター(乳白色10ピン)内にあるイグニッション電源(3番ピン)から配線する事が出来ます。

※車両や年式、型式によってはワイパースイッチのコネクター形状や線の位置等が異なる場合があります。この場合は、上記の方法でイグニッション電源線を探して下さい。

線非挿入側

取り付け方法②

2 ボディアースの配線
車両ボディアース（塗装されていない金属部分のボルト）に黒線を接続します。

3 メインハーネス中継コネクター接続
コラムカバーを外し、ライティングスイッチの 20 ピンコネクターを探します。ライティングスイッチから 20 ピンコネクターを抜き、間にメインハーネスの中継コネクターを接続します。接続後は、コラムカバーを元に戻して下さい。
※車両コネクターとメインハーネス中継コネクターの色が異なる場合があります。
※配線をコラム内に収納する際はチルト機構等ステアリング操作の邪魔にならない様にご注意下さい。

■ サイドブレーキ信号入力線の配線（任意配線）
この配線をする事でサイドブレーキを掛ける事によりヘッドライトのみ消灯させる事が出来ます。
エンジンキーを ON の位置（エンジンは始動しないで下さい）にし、サイドブレーキを掛けた時に +12V→0V へ電圧変化する線をサーキットテスターで探し出し白線を接続します。接続の際はエンジンキーを OFF の位置に戻して下さい。

※●印部分は配線後、必ず絶縁処理を行って下さい。

取り付け方法③

※運転に差し支える場所やエアバック付近には取り付けないで下さい。
※受光部はセンターコンソール、足元等には設置しないで下さい。誤作動の原因となります。又、ワイパー作動時にワイパーの陰になる様な場所に設置するのも避けて下さい。ワイパーの動きでライトが点灯する場合があります。
※スイッチ・感度調整ユニットはダッシュボード上には設置しないで下さい。運転の差し支えになる場合があります。

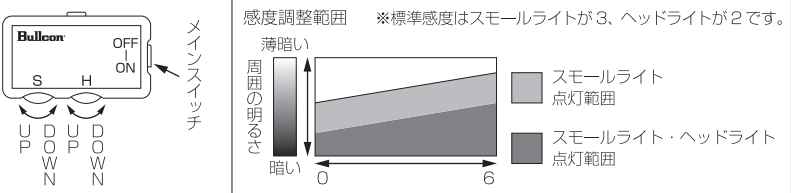
4 受光部、スイッチ・感度調整ユニット、メインユニットの取り付け
下記の推奨取り付け位置を参考に各ユニットのハーネスを引き回しメインユニットのコネクター差し込み口に各コネクターを確実に差し込みます。
※差し込みが不十分ですと作動しませんので必ず確認を行って下さい。

5 動作確認
①ライトクルーのメインスイッチを ON にし、エンジンキーを IG（ON）の位置にして下さい。
②布等で受光部を徐々に暗くして、スモールライト→ヘッドライトの順に点灯する事を確認して下さい。
※サイドブレーキ信号入力線を配線されている場合は、サイドブレーキが掛かっている状態でヘッドライトが消灯、掛かっていない状態でヘッドライトが点灯している事を確認して下さい。
③ライト点灯状態でエンジンキーを OFF にした時、スモールライト及びヘッドライトが消灯する事を確認して下さい。
※ライト点灯状態でライトクルーのメインスイッチを OFF にした場合は、ヘッドライト→スモールライトの順に消灯します。

■ 上記動作確認が終わりましたら運転の差し支えの無い様にメインユニットを固定し、配線処理を行って下さい。

使用方法

■ 操作方法
車両ライティングスイッチ OFF 時にライトクルーのメインスイッチを ON にする事で自動点灯・消灯します。
※車両ライティングスイッチで点灯される場合はライトクルーのメインスイッチを OFF にして下さい。

■ 感度調整方法
点灯感度調整ボリュームを左に回すと点灯感度が上がり、右に回すと点灯感度が下がります。（感度範囲は 0 ～ 6、初期設定は S: スモールライトが 3、H: ヘッドライトが 2）
※感度調整は必ず停車中に行って下さい。
※ヘッドライトのみが点灯する事はありません。
※夕暮れ時に道路の街灯等でライトが点滅する場合、感度調整をやり直して下さい。

トラブルシューティング

修理を依頼される前に下記の点検・確認をお願い致します。

症　状	原　因	解　決　方　法
ライトが点灯しない。	配線が間違っている又は、断線していませんか？	配線方法を参照し、各配線が正しく接続されているか確認して下さい。
	メインスイッチが OFF になっていませんか？	メインスイッチを ON にして下さい。
	各コネクターが確実に差し込まれていますか？	各コネクターを確認し確実に差し込んで下さい。
	本製品のヒューズや車両ヒューズが切れていませんか？	ヒューズを確認して下さい。（交換の際はアンペア数にご注意下さい。）
ヘッドライトのみ点灯しない。	サイドブレーキ信号入力線を配線されている場合、サイドブレーキが掛かっている状態ではありませんか？	サイドブレーキを解除して下さい。
スモールライトとヘッドライトが同時点灯・同時消灯する。	ヘッドライトの点灯感度がスモールライトの点灯感度よりも高くありませんか？	感度調整方法を確認し、点灯感度を調整して下さい。
走行中、ライトが点滅状態になる時がある。	メインユニットに各コネクターが確実に差し込まれていますか？	各コネクターを確認し確実に差し込んで下さい。
	点灯感度が低く（又は高く）ありませんか？	感度調整方法を確認し、点灯感度を調整して下さい。
夜間走行中、比較的照明が明るいトンネルやコンビニ、駐車場等でライトが消える。	点灯感度が低くありませんか？	感度調整方法を確認し、点灯感度を調整して下さい。
ワイパーを作動させるとライトが点滅状態になる。	受光部がワイパー作動範囲の陰になっていませんか？	受光部の設置位置を変更して下さい。
車両ライティングスイッチで点灯しない。	メインハーネス中継コネクターが外れていませんか？	コネクターを確認し確実に差し込んで下さい。

上記以外の症状が発生した場合は、お手数ですが弊社サービスセンターまでお問い合わせ下さい。